

ヒゲスゲ

カヤツリゲサ科

Carex oahuensis C. A. Mey. var. robusta Franch. et Savat.

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

分布域がごく限られる。(現況:R-)

形態

剛壮なスゲ類。密に叢生し、葉は著しくかたく光沢がある。有小穂は花茎に頂生、雌小穂は側生し、いずれも長さ3~6cmと大型である。

国内分布

本州(石川県および千葉県以西)~琉球。

県内分布

舳倉島・七ツ島、外浦区(珠洲市曾々木、志賀町富来地区)。本県の分布は北限にあたる隔離分布である。

生態など

潮風に耐えて生育する常緑の多年草。花期は4~6月。

生育環境

海岸の岩場や斜面に群生する。

危険要因

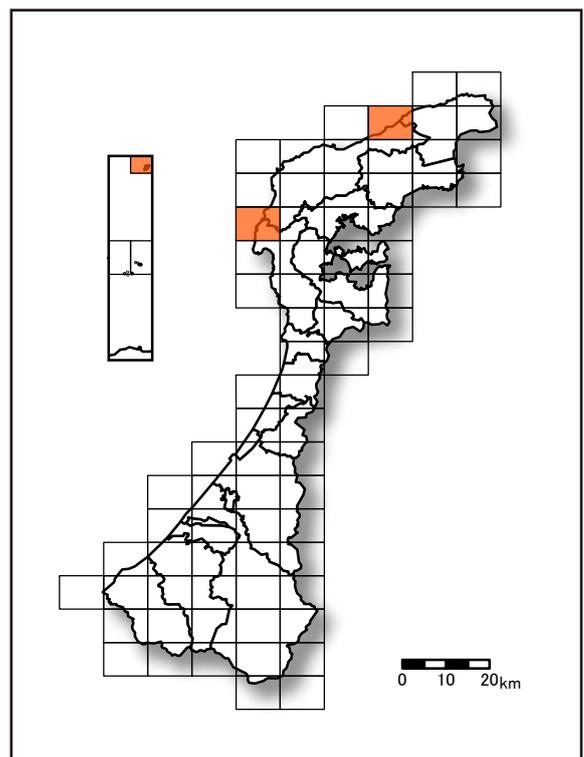
海岸開発。

特記事項

自生地はいずれも能登半島国定公園内にある。



林 二良・2008年6月11日・外浦



県内の分布